「大阪府の広報媒体」に関するアンケート　リサーチプラン

1. 調査の背景と目的

　大阪府では、府民の、府政への関心や親近感が高まるような広報活動に取組むため、広報紙「府政だより」やホームページ、メールマガジン、Twitter、Facebook等の各種広報媒体を活用している。これらの広報媒体について、改めて府民の利用ニーズを調査し、今後の広報活動や広報媒体作成の参考とする。

1. 調査仮説
   1. 仮説1　性別や年齢層により、各広報媒体の利用意向に差が見られる
   2. 仮説2　府政への関心の有無により、各広報媒体の利用意向に差が見られる
2. 調査対象

国勢調査結果（平成27年）に基づいた、性・年代・居住地（４地域）の割合で割り付けた、18歳以上の大阪府民1,000サンプル

1. 質問項目

予備質問

ＳＣ1　性別（ＳＡ）

ＳＣ2　年齢（Ｎ）

ＳＣ3　都道府県（ＳＡ）

ＳＣ4　市町村（ＳＡ）

本質問　2問

Ｑ1　広報媒体の利用希望（表組ＳＡ）

Ｑ2　行政活動における関心の高い分野（ＭＡ）

1. 検証方法

仮説1　性（ＳＣ1）別、年齢層（ＳＣ2）別に、広報媒体の利用希望（Ｑ1）を集計

仮説2　府政への関心（Ｑ2個数）別に、広報媒体の利用希望（Ｑ1）を集計